

特 色

- ホテルが乱舞する清流と緑に囲まれた最高のロケーションで、田舎のパワフルおばあちゃんから元気をもらえる農家民泊。
- 地元生まれ地元育ちだからこそその知識や経験で季節ごとの生活体験を提供。

概 要

施設名	藤の郷
所在地	大分県佐伯市本匠大字小川
事業者	個人
事業区分	旅館業(簡易宿所)
主な仲介サイト	さいきグリーンツーリズム研究会 : 藤の郷ページ
規模	3部屋、収容人数 8人



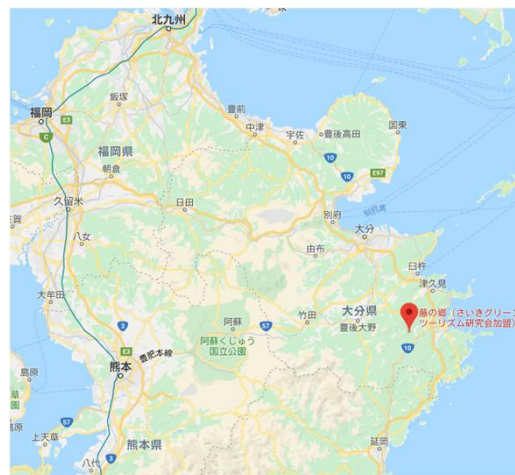
宿泊施設外観



宿泊施設内部

事業者からの声

- 若者や外国の人が田舎に遊びに来てくれると、近所も賑やかになって嬉しい。
- 言葉が通じない相手も、思いやりや気持ちでカバーできるのでどんな人たちでも大歓迎。
- 食事を一緒に作ったり、郷土の文化に触れたりし、喜ぶ顔や驚く顔が見られるのが楽しみです。



オーナーご夫婦

地域の特徴

9市町村合併による九州一広い面積を誇る市町村で、山・川・海の自然豊かな環境。

地域の移住者への関心が高く、中心市街地や過疎地域に関わらず地元の人と移住者が良好な関係を築ける環境。

地域活性化に資する地域全体での取組・各取組の連携内容

○グリーンツーリズムを農家のみの活動に留めず、佐伯市ならではの漁村体験もできるように沿岸地域も含めてグリーンツーリズムを展開している。

○農泊家庭・自治体・移住者が連携して農泊の推進を行うことにより(例えば、教育旅行の受け入れ窓口は市、個人客の受け入れ窓口は移住者など)過疎地域の活性化だけではなく移住者の収入確保などでそれぞれの立場で無理なく持続可能な体制づくり。

地域の課題・取組実績

【課題】

・教育旅行(団体)が中心の受け入れをしてきたが各家庭により目標集客数に違いがあるため個人客も増加させたいが方法がわからない。

・移住者が定住するための収入の創出

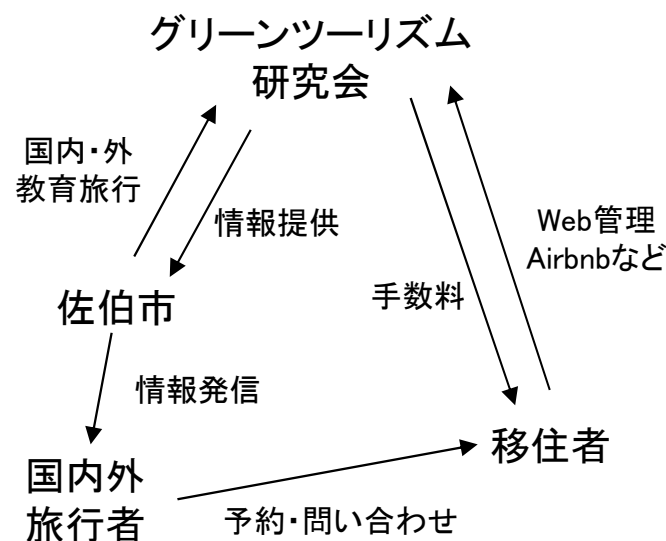
改善

【成果】

・市が海外中心にブログ・Youtubeで情報発信。

・移住者が有料で、予約の受付管理
→アジア・欧米からの宿泊客増。

地域全体での取組体制



上：移住者と民泊家庭の交流会



右：フランス人旅行者とホスト